

# 平成30年度事業報告書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

## I. 会員数について

### 1. 法人・団体(賛助会員)

	H28年度	H29年度	H30年度
年度末	69 (入会0 退会0)	69 (入会0 退会0)	69 (入会2 退会2)

### 2. 個人会員

	H28年度	H29年度	H30年度
年度末	535 (入会9 退会8)	533 (入会10 退会12)	533 (入会17 退会17)

## II. 事業実績について

### 1. 高齢者福祉増進事業(公益事業-1)

#### (1) 情報誌[マリーゴールド]発行事業

##### ◇マリーゴールド倶楽部会報の発行

シルバーサービスに関する各種情報を個人会員中心に伝える媒体として発行。  
その他、カルチャー、健康関連など多彩な情報を掲載。

- ①発行回数 年4回(4月・7月・10月・1月)
- ②発行部数 各800部
- ③配布先 マリーゴールド倶楽部会員、賛助会員企業、県内自治体、図書館など
- ④主な内容
  - ・愛知県からのお知らせ
  - ・名古屋市からのお知らせ
  - ・教養講座のご案内
  - ・野外活動、趣味の講座、劇場催し物のご案内
  - ・特集、ニュース、振興会だよりなど

#### (2) イベント事業

##### ①教養講座

###### ◇4月17日(火)

(演題) 「歌舞伎について」 講演  
(講師) 東海学園大学教授 安田 文吉 氏  
(参加者) 37名

###### ◇5月31日(木)

(演題) 「モネ それからの100年」 鑑賞  
(講師) 名古屋市美術館 副館長 深谷 克典 氏  
(参加者) 36名

###### ◇6月21日(木)

(演題) 「断捨離で笑顔を増やそう」 講演  
(講師) 断捨離トレーナー 小林 ふみこ 氏  
(参加者) 30名

###### ◇7月25日(水)

(演題) 「夏場、高齢者にも役立つ経口補水療法」 講演  
(講師) ㈱大塚製薬工場 学術担当課長 利根 義人 氏  
(参加者) 106名

###### ◇8月28日(火)

(演題) 「ハピネス 明日の幸せを求めて」 鑑賞  
(講師) 名古屋ポストン美術館 学芸員 宮永 郁恵 氏  
(参加者) 29名

- ◇10月25日(木)
  - (演題) 「魅力的な風景写真を撮影しよう」 講演
  - (講師) 名古屋カメラ専門学校 代表 臼井 さや香 氏
  - (参加者) 27名
- ◇11月29日(木)
  - (演題) 「災害から身を守るために」 講演
  - (講師) 国土交通省 企画部企画課 長屋 和宏 氏
  - (参加者) 29名
- ◇12月13日(木)
  - (演題) 「アール・ヌーボーの伝道師 浅井忠と近代デザイン展」 鑑賞
  - (講師) ヤマザキマザック美術館 主任学芸員 吉村 有子 氏
  - (参加者) 31名
- ◇1月24日(木)
  - (演題) 「食をテーマにした講演会」 講演
  - (講師) キューピー(株) 妻谷 勝弘 氏
  - (参加者) 41名
- ◇2月27日(水)
  - (演題) 「人生を謳歌する長寿と食」 講演
  - (講師) 愛知みずほ大学・大学院 教授 土田 満 氏
  - (参加者) 35名
- ◇3月18日(月)
  - (演題) 「エンディングノートの書き方」 講演
  - (講師) 一柳装具総本店 営業推進部長 加藤 智弘 氏
  - (参加者) 28名

## ②日帰りバスツアー

- ◇4月23日(月) 高山方面
  - (参加者) 22名
- ◇9月12日(水) 奈良方面(明日香・石舞台古墳・飛鳥寺・キトラ古墳)
  - (参加者) 28名
- ◇11月21日(水) 京都方面(秋の瑠璃光院)
  - (参加者) 32名

## ③体力アップ教室

- ◇5月16日(水) さなげカントリークラブ
  - (参加者) 16名
- ◇10月24日(水) 名古屋グリーンカントリークラブ
  - (参加者) 8名

## (3)高齢者の生きがいづくりと相談事業

### ①社会参加活動の推進

高齢者の仲間づくりや交流を支援するため、県内で開催される行政機関、市民活動団体関連団体、学会等が主催する各種事業に後援や協賛を行い、当振興会の活動を紹介した(主な事業への協賛や後援先)

- ・「生き生き長寿フェア」に対する後援
- ・「第19回国際福祉健康産業展」に対する協賛
- ・「第12回ソーシャルワーカー学会」に対する後援
- ・「ハウジング&リホームあいち2018」に対する後援
- ・「住宅リフォームフェア2018 in 名古屋」に対する後援

・「福祉用具の日:福祉用具フェア」に対する協賛

② 相談事業

◇ 第1・3水曜日の13時から16時

◇ 相談日延べ日数 24日

[課題]

相談コーナーの設置を再アピールして利用頻度のアップを図る

2. 福祉向上支援事業(公益事業一2)

(1)主任介護支援専門員研修事業

愛知県の研修機関としての指定

◇開催日・研修科目・時間数

開催日 (上段:第1回) (下段:第2回)	研 修 科 目	形 態	時間数 (1回当たり)
6/11 11/5	主任介護支援専門員の役割と視点	講 義	5
6/14 11/7	ケアマネジメントの実践における倫理的な課題 に対する支援	講 義	3
	ターミナルケア	講 義	3
6/18 11/15	人材育成及び業務管理	講 義	3
	運営管理におけるリスクマネジメント	講 義	3
6/20 11/28	ケアマネジメントに必要な医療との連携及び 多職種協働の実現	講 義 演 習	6
6/25 12/10	地域援助技術	講 義	3
		演 習	3
7/3 12/11	対人援助者監督指導	講 義	6
7/10 12/18		演 習	6
7/11 12/19		演 習	6
7/30 1/8	事例研究及び事例指導方法	演 習	6
7/31 1/11		演 習	6
8/1 1/11		演 習	6
8/6 1/21		講 義	5
<b>合計(延べ)</b>	<b>24日間</b>		<b>140時間</b>

◇受講料 55,000円

◇受講者 415名(前年度:247名)

## (2)主任介護支援専門員更新研修事業

愛知県の研修機関としての指定

### ◇開催日・研修科目・時間数

〔開催日〕 上段:Aコース 下段:Cコース	研 修 科 目	形 態	時間数 (1回当たり)
9/6 9/7	介護保険制度及び地域包括ケアシステムの動向	講 義	4
9/11 9/18	「リハビリテーション」及び福祉用具活用に関する事例	講 義 演 習	6
9/25 10/1	認知症に関する事例	講 義 演 習	6
10/4 10/11	入退院時等における医療との連携に関する事例	講 義 演 習	6
10/16 10/23	家族への支援の視点が必要な事例	講 義 演 習	6
10/30 11/6	社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例	講 義 演 習	6
11/13 11/20	看取り等における看護サービスの活用に関する事例	講 義 演 習	6
11/27 12/4	状態に応じた多様なサービス(地域密着型サービスや施設サービス等)の活用に関する事例	講 義 演 習	6
<b>合計(延べ)</b>	<b>16日間</b>		<b>92時間</b>

◇受講料 53,000円

◇受講者 414名(前年度:251名)

## (3)ケアマネージャー実務研修受験準備講座事業

当振興会の独自事業

◇開催日 8月21日、8月22日の2日間

◇講習内容

○受験前模擬試験 60問

○講 義

- ・介護保険制度と介護支援など
- ・介護支援サービスと介護サービス
- ・高齢者福祉の基礎知識
- ・高齢者保健医療の基礎知識
- ・その他

◇受講料 <講義・模擬試験>23,000円 <講義のみ>16,000円

＜模擬試験・解説のみ＞10,000円

◇受講者 13名(前年度:38名)

#### (4)福祉用具専門相談員指定講習会

愛知県の研修機関としての指定

(一社)日本福祉用具供給協会共催、(一社)シルバーサービス振興会後援

◇開催日 5月8日、11日、15日、22日、23日、25日、29日の7日間

◇講習内容

(講義 34時間 実習 16時間 合計 50時間)

・介護と福祉用具に関する理解 20時間

・関連領域に関する基礎知識 14時間

・実習 16時間

◇受講料 45,000円

◇受講者 27名(前年度:18名)

#### (5)住宅改修研修事業

(一社)シルバーサービス振興会との共催研修事業

◇開催日 10月31日、11月2日の2日間

◇講習・実習内容

(講義 6時間 実習 6時間 合計 12時間)

・住宅改修概論 2時間

・住宅改修、福祉用具貸与の実践編 4時間

・住宅改修と福祉用具 6時間分

(実習 なごや福祉用具プラザにて実習)

◇受講料 18,500円(愛知県介護支援専門員協会の会員は15,500円)

◇受講者 18名(前年度:33名)

#### (6)認知症の理解とケア研修会事業

当振興会の独自事業

◇開催日 1月16日、1月23日の2日間

◇講習・実習内容

(講義・実習 合計 12時間)

・認知症本人に対する理解(パーソンセンタードケア) 3時間

・認知症の疾患・治療等について 6時間

・認知症のアセスメントの視点について 3時間

◇受講者 81名(前年度:64名)

◇受講料 ①コース 7,700円 ②コース 8,700円

①+②コース 11,700円(愛知県介護支援専門員協会会員は8,800円)

#### (7)ターミナルケア研修会事業

当振興会の独自事業

◇開催日 1月22日、29日の2日間

◇講習・実習内容

(講義・実習 合計 10時間)

・退院連携における多職種での役割(シンポジウム) 3時間

- ・在宅ターミナルの実際・チームケアについて 2時間
- ・死への心理プロセスの理解・事例演習 5時間
- ◇受講者 64名(前年度:67名)
- ◇受講料 10,300円(愛知県介護支援専門員協会の会員は8,300円)

### (8)医学・薬学基礎講座事業

当振興会の独自事業

- ◇開催日 8月23日の1日間
- ◇講習・実習内容  
(講義 合計 5時間)
- ◇受講者 120名(前年度:98名)
- ◇受講料 7,000円(愛知県介護支援専門員協会の会員は5,500円)

### (9)シルバー生き生きセミナー事業

当振興会の独自事業

[A]介護保険制度改正セミナー

- ◇開催日 5月14日の1日間
- ◇講師 (公社)かながわ福祉サービス振興会 理事長 瀬戸 恒彦 氏
- ◇受講者 113名(前年度:0名)
- ◇受講料 8,000円(愛知県介護支援専門員協会の会員は6,000円)

[B]課題整理総括表の活用研修

- ◇開催日 10月17日の1日間
- ◇講師 主任介護支援専門員(小藤あけみ、小池雅代 氏)
- ◇受講者 144名(前年度:279名)
- ◇受講料 4,500円(愛知県介護支援専門員協会の会員は3,800円)

[C]事例に学ぶ苦情対策講座

- ◇開催日 11月14日の1日間
- ◇講師  
愛知県国民健康保険団体連合会 介護福祉室 苦情調査係  
主任専門員 成田 一 氏
- ◇受講者 95名(前年度:162名)
- ◇受講料 5,100円(愛知県介護支援専門員協会の会員は4,100円)

[D]介護事業所における防災・非常災害対策講座

- ◇開催日 1月12日の1日間
- ◇講師 藤田医科大学医療科学部リハビリテーション学科  
教授 羽田 道信 氏  
(ファシリテーターの協力) 日本防災士会 愛知県支部会員10名)
- ◇受講者 85名(前年度:87名)
- ◇受講料 5,000円(愛知県介護支援専門員協会の会員は4,000円)

## Ⅲ. 会議の開催状況

### 1. 理事会

- (1)第1回定時理事会 平成30年6月8日(金)
- (2)第2回定時理事会 平成31年3月8日(金)

### 2. 評議員会

- (1)定時評議員会 平成30年6月29日(金)

(2)臨時評議員会 平成31年3月26日(火)

3. 運営部会

(1)第1回運営部会 平成30年6月1日(金)

(2)第2回運営部会 平成31年2月25日(月)

IV. その他

愛知県介護支援専門員協会の運営

愛知県在住及び愛知県内に勤務する介護支援専門員の資質及び社会的地位向上に努め、専門的知識、技術を研鑽し介護保険制度が利用者主体の制度として確立されることを目的として日本介護支援専門員協会の愛知県支部の位置づけとなっている。